

事業所名		NICO				支援プログラム		作成日		2024 年		5 月		1 日	
法人（事業所）理念		子どもたちの笑顔を大切に、個性と可能性を最大限に引き出せるように支援します。													
支援方針		利用者が地域で日常生活における基本的な動作を習得し、集団生活に適応することができるよう適切な支援を行うことを目的とします。 生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。													
営業時間		10 時		00 分から		18 時		00 分まで		送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持 日々の子どもの様子を観察し、バイタルチェックを実施しています。 ・生活のリズムや生活習慣の形成 子どもたちが安心・安全に過ごし、適切な生活リズムを身につけることが出来るよう構造化を含めた環境面の配慮を行います。 基本的な生活習慣（食事や排泄等）を身につけていく為、子どもたちの特性に合わせた支援を実施します。 ・基本的生活スキルの獲得 遊びや活動の時間を通して、子どもたちが楽しく自然に基本的生活スキルが獲得していけるようSST(ソーシャルスキルトレーニング)の支援を子どもたちに合わせた形で実施していきます。													
	運動・感覚	・運動能力や感覚統合の支援。 子どもたちそれぞれの感覚の特性に配慮しながら、感覚統合療法の手法を用いた内容を遊びやイベントの場面に取り入れていきます。 また身体を動かす遊びやイベントも行い、基礎的な体力や運動能力の向上を支援していきます。													
	認知・行動	・認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援。 子どもたちの特性に合わせて、スタッフが寄り添いながら適切な認知機能の獲得、状況に応じた適切な対応力を身につけていけるよう支援します。 また子どもたちの発達段階に応じた学習支援も実施していきます。													
	言語コミュニケーション	・言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援。 子どもたちの特性に合わせて、NICOを利用する中で自然と言語能力やコミュニケーションスキルを身につけていけるよう支援していきます。 また絵カードやコミュニケーションボードなどのツールを活用し、それぞれに特性に合った支援方法を実施していきます。													
	人間関係社会性	・他者との関わりの中での社会性の発達と集団活動や社会参加の支援。 活動の中で色々な友達との集団生活を通して、人間関係を構築し良好に保つために必要なマナーや社会性を獲得していけるよう支援していきます。 外出やイベント等を通して地域や社会と関わる機会を持ち、社会生活における適応力を養っていきます。													
家族支援		・子どもに関する情報提供 ・個別面談での課題の聞き取り・助言 ・相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整・関係者、関係機関の連携による支援体制の構築						移行支援		・移行先との連携(支援内容等の共有や支援方法の伝達) ・移行先への支援と支援体制の構築					
地域支援・地域連携		・医療機関、保健所、児童相談所等の専門機関との連携 ・教育機関の関係者等との連携 ・地域支援の体制の構築のための会議への出席 ・個別のケース検討のための会議への出席						職員の質の向上		・専門研修、課題別研修への参加（必要な資格取得研修への参加） ・虐待防止・感染防止研修への参加／勉強会の実施 ・自主勉強会や ケース検討の実施					
主な行事等		・課外活動（長期休暇時など）：お買物・外食体験・見学・体力づくりなどを目的とした屋外活動 ・季節行事：ひなまつり ・節分 ・夏休み水遊び・ハロウィーン ・クリスマス など ・自主企画：子ども自身が「やりたいこと」「行きたいところ」などを計画・実行 ・卒業行事：おでかけ・外食など													